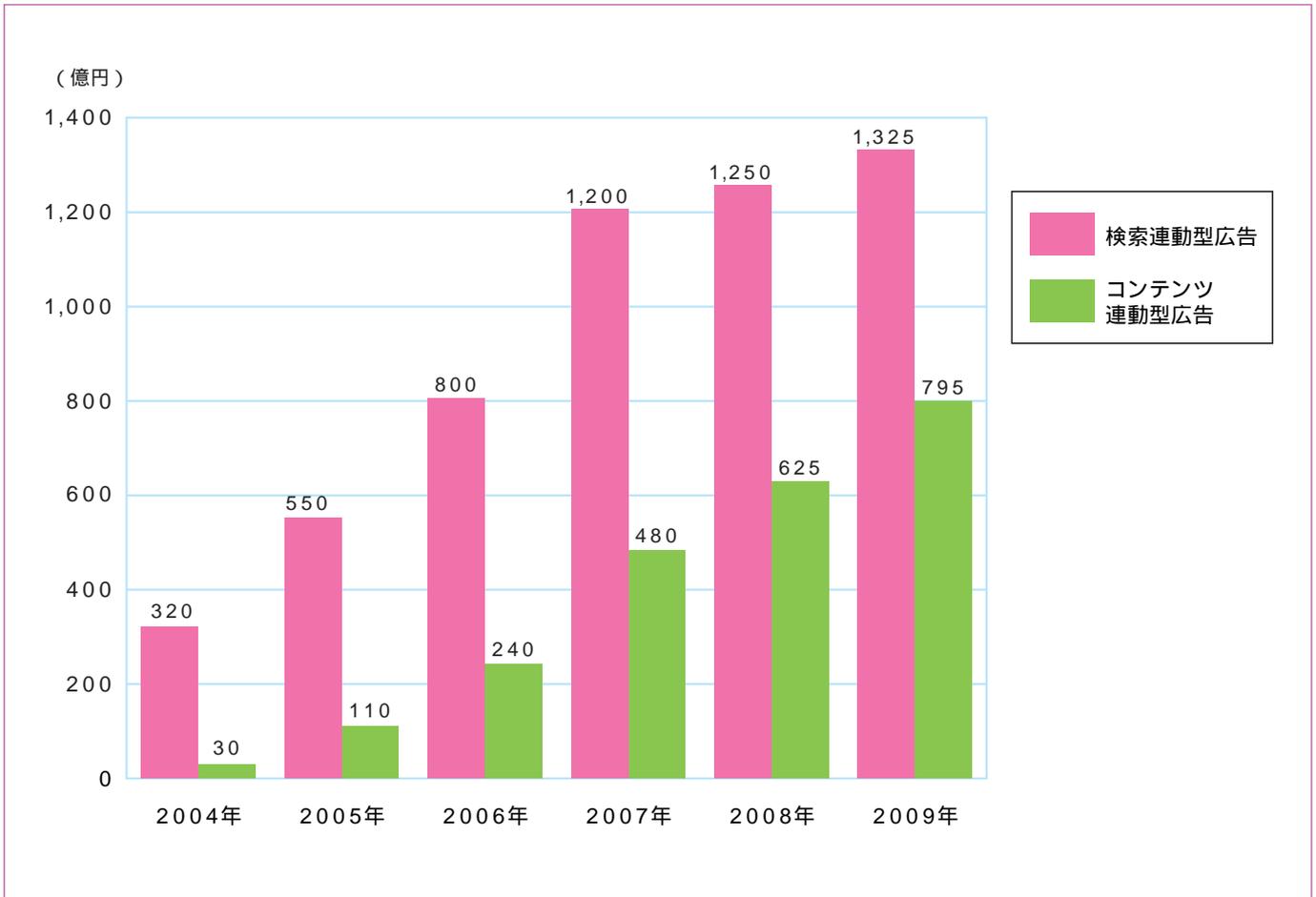


次世代のSEMを担うコンテンツ連動型広告 2009年には約800億円規模に

図1 コンテンツ連動型広告市場規模予測



「日本の広告2004」(電通)によると、2004年のインターネット広告費は1,814億円とされており、マス4媒体の1つであるラジオ広告費(1,795億円)を超えた。インターネット広告市場を牽引しているのは、ブログなどウェブページとの関連性が高いと判断された広告が表示されるGoogle AdSenseなどの「コンテンツ連動型広告」と、検索キーワードに連動して検索結果ページにテキスト広告が表示される「検索連動型広告」である。特に前者は、次世代の検索エンジンマーケ

ティング(SEM)を担う手法として注目されている。

SEMに関するコンサルティング業務を手掛けるアウンコンサルティングの調べによると、2004年における「コンテンツ連動型広告」の市場規模は30億円。その後は急速に市場を拡大し、2009年には795億円に達すると予測している。

一方、2004年における「検索連動型広告」の市場規模は320億円で、2009年には1,325億円に成長すると予測。2004年時点では、「コンテンツ連動型広告」の10

倍以上の規模であるが、2009年には両広告の比は6対4にまで縮まるものと見ている。

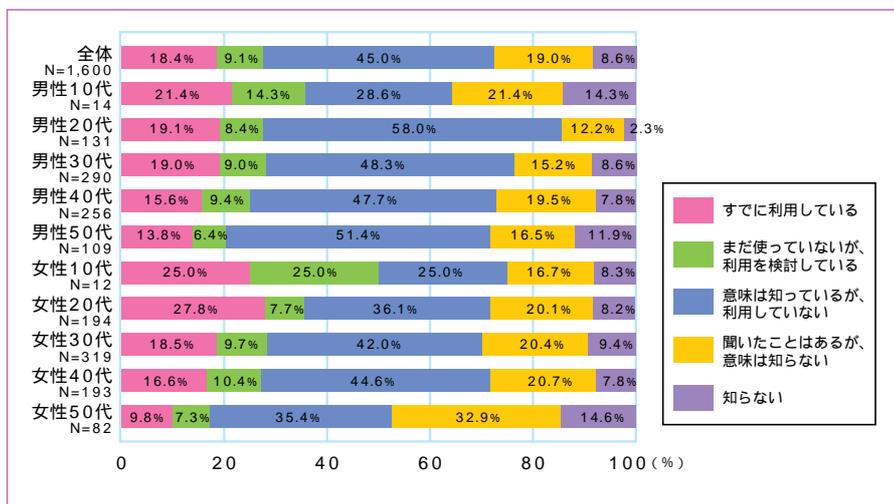
現在「コンテンツ連動型広告」は、ニュースサイトやポータルサイトのほか、ブログなどでの掲載が進んでいる。中でもブログは、ここ1年でユーザー数の増加とともに認知度が高まった。さらにユーザー向けに、自分の配信しているRSSフィード内にコンテンツ連動型広告を挿入して報酬を得ることができる新たなサービスも登場。これらが今後の市場拡大を後押しするであろう。

図2 インターネット広告費の比率



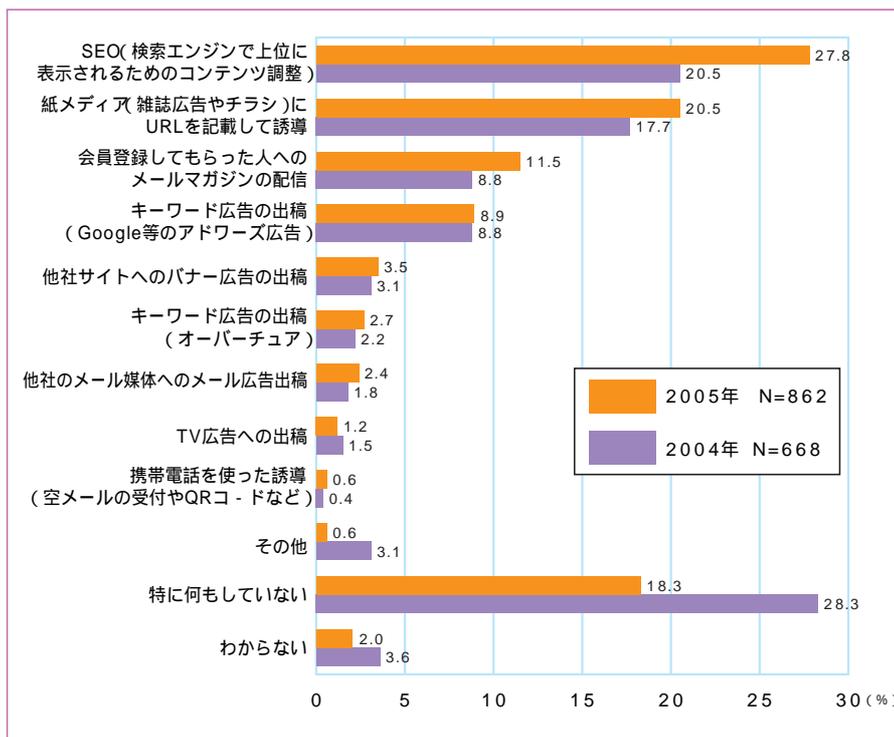
2004年のインターネット広告費は1,814億円。総広告費におけるインターネット広告費の比率は、2002年の1.5%から3.1%と確実に高まっている。

図3 ブログの認知度



インターネット利用者におけるブログの認知度は全体が91.4%で、利用率が18.4%となっている。2004年の認知度39.4%、利用率2.5%と比べると、この1年ですっかり定着したことがうかがえる。

図4 効果が高いと思うアクセス誘導対策(2004年-2005年)(単一回答)



企業のウェブサイト担当者へ聞いた効果が高いと思う自社サイトへのアクセス誘導対策は、「SEO」が27.8%と最も高い。

出所 図1 アウンコンサルティング 図2 電通/「日本の広告2004」 図3~4 インプレス/「インターネット白書2005」

©Access Media / impress, 2005



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp